

13. キャリア教育全体計画

1. 全日制（2021年度入学生）

1 目標

様々な社会現象や地域活動をグローバル・ローカルの2つの視点から正確に理解・分析する力や、地域の課題を主体的・協働的に解決する力を養う。更に、多様な人々と良好なコミュニケーションを図り、社会貢献できるグローバル・ファシリテーターとしての総合力を育成する。

2 つけたい力

- a 有意義な高校生活を送るための基本的な生活習慣と確かな学力。
- b 社会的自立に向けて自己の向上を図るとともに、円滑な人間関係を主体的に構築することのできる力。
- c 自己理解を深めるとともに、様々な職業について広く研究し、社会と自分との関わりについて考える力。
- d 希望する進路の実現に向け、自らの課題を的確に設定し、効果的に解決する力。
- e グローバル・ファシリテーターに求められるコミュニケーション能力及びチーム形成力。

3 内容

指導項目	指導方針〈対応する項目〉
①自己の在り方、生き方を考え、将来設計と社会参画の意識を醸成する	ア 学校の教育活動全体をキャリア教育との関連の中で位置付け、指導を進める。〈①～④〉
②仕事や社会で必要となる力(基礎的・汎用的能力)を育む	イ 3年間を見据えた教育活動を計画し、相互に連関を持つよう研究する。〈①～④〉
③様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促し、将来の職業を考える	ウ 総合的な探究の時間、講演会は、レポート提出等によって、身に付いた力の確認を絶えず行い、以後の取り組みや指導に生かす。〈①～④〉
④卒業後の進路を選択し、実現をめざす	エ 幅広い知識と視野を身に付け、社会における自己の在り方について考える。〈②～④〉 オ 将来、社会の中でどのように自己実現と社会貢献を実現するかを考え、その上で、いま「学ぶ」ことの意義を考える。〈①～④〉

指導場面等	指導計画・キャリア教育の視点等〈実施学年〉
教科の授業	<ul style="list-style-type: none"> ・社会の事象や問題を様々な教科の視点から捉え、自分の問題として考えられるようにする。 ・ICTの効果的な活用を推進するとともに、話し合いやグループ発表など協働的な学びを充実させ、他者の意見を理解し、共有する授業形態を恒常化していく。 ・SDGsに関わるテーマに基づいた教科横断的な学びを導入し、深い学びの実現を図る。
総合的な探究の時間	<ul style="list-style-type: none"> ・「長野のグローバル戦略を探る」において、SDGsの理解を深めるとともに、地域課題研究に必要なローカルな視点と基礎スキルを学び、フィールドワークを通して探究を進める。〈1年〉 ・「世界から見た長野のグローバル戦略」において、グローバルな視点も取り入れつつ1年次からの研究を継続・発展させ、フィールドワーク等を通じて探究を深める。〈2年〉 ・「グローバルアカデミア」において、学びの個別最適化を図るとともに、グローバルな視点から3年間の課題研究の成果を具体的・効果的な政策提言にまとめ、SDGs国際会議 in NAGANOを企画して国内外の青年と討論する。〈3年選択者〉 ・キャリアデザイン視点から自身の進路研究分野の課題図書を選び、レポートにまとめ提出する。〈3年〉 ・職業研究、学部学科研究、文理選択研究、大学研究などを行い、レポートにまとめ提出する。〈3年〉
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ・駅伝大会、音楽会、クラスマッチなどの学校行事を通して主体的に人間関係を構築し、自己の育成を図る。 ・研修旅行やその事前学習を通して、文化や歴史、人間についての知見を広める。
校外の体験活動 (就業体験活動等)	<ul style="list-style-type: none"> ・フィールドワーク〈1年、2年〉 ・就業体験やオープンキャンパスへの参加
地域や産業界等との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・コンソーシアムと協働したSDGs講習会〈1年〉、SDGsワークショップ〈2年〉 ・フィールドワーク〈1年、2年〉、就業体験(医療系など) ・進路講演会(OB招聘、分科会形式)〈1年〉 ・SDGs国際会議 in NAGANO〈3年〉
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・レポート提出や面談を通じて、生徒の取組や諸活動の意義を評価し、次年度の改善に活かす。 ・校内で実施する生活実態調査の活用。
中学校との連携 (指導の継続性)	<ul style="list-style-type: none"> ・公開授業や学校説明会等において学校の取組を積極的に発信する。 ・中高教頭会、中学校との連絡会等で情報交換を行うとともに、中学生を招聘した合同発表会を開催する。
校内の推進体制	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア教育係(主任、各学年担当)を中心に全職員が協力して行う。 ・学年と進路係が連携して進める。 ・グローバル教育推進室を中心にNGP(長野・グローバル・プロジェクト)関連科目の企画、立案を行う。
キャリア・パスポートの取組	<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動における自己の取組を記録に残して常に振り返ることで、ステップアップの足場になるとともに、探究活動を深化させる手段として活用し、進路選択に向けた自己の軌跡として蓄積する。

4 学年別指導計画

	1年	2年	3年
目標	<ul style="list-style-type: none"> ○「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」の探究活動を通して、ローカルな視点から地域課題を的確に設定する力や、積極的に改善をおし進める力を涵養する。 ○将来の自分の人生のあり方や、働くことの意味について考える。 ○自分の希望や適性を考え自己理解を深め、職業について研究し、職業観を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」の研究テーマについてグローバルな視点も取り入れた探究を進め、課題解決に向けた具体的な企画・提案を行うことをめざす。 ○円滑な人間関係構築と切磋琢磨する集団の一員となる自分作りに努める。 ○自己実現のための情報収集を通し、ライフプラン作成を深める。 ○学部学科の研究を通して現状の課題等を認識し、一層の自己理解を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○SDGs 国際会議 in NAGANO で地域に対する効果的な政策提言を発信することを通して社会における自己の在り方を考える。 ○自らの進路と社会とのつながりについて理解し、キャリアデザインを通じた自己実現と具体的な社会貢献について考える。 ○1, 2学年時のキャリア教育を元に、志望校を研究し、進路実現を図る。 ○自身の進路研究分野の図書を読みレポートにまとめることを通して、進路意識を高め、進路実現の方策を探る。
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ○フィールドワーク ○進路講演会 (OB招聘、分科会) ○米国リーダー研修 ○就業体験 (医療系など) 	<ul style="list-style-type: none"> ○フィールドワーク・台湾研修 ○就業体験 (医療系など) ○オープンキャンパス参加 ○学部学科研究 	<ul style="list-style-type: none"> ○就業体験 (医療系など) ○オープンキャンパス参加 ○進路講演会 ○SDGs 国際会議 in NAGANO
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、レポート ・生活実態調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、レポート ・生活実態調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、レポート ・生活実態調査

*□の囲みは就業体験活動、校外活動

	教 科	総合的な探究の時間	特別活動等	その他 (面接・評価等)	
1年	4 7	<ul style="list-style-type: none"> ・フィールドワーク基礎 ・フィールドワークⅠ ・フィールドワークⅠのまとめ 	<ul style="list-style-type: none"> ・駅伝大会 ・クラスマッチ ・文化祭準備 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活指導講話 ・個人面談 ・生活実態調査 	
	夏 休	<ul style="list-style-type: none"> 国語：評論を通して「自己」とは何かを考える 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動、医療体験 (希望者) 	<ul style="list-style-type: none"> ・三者面談 	
	9 12	<ul style="list-style-type: none"> 家庭：「親子をめぐる社会環境」社会的支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・フィールドワークⅡとまとめ 	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスマッチ ・生活実態調査 ・音楽会 ・進路調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人面談
	1 3	<ul style="list-style-type: none"> 現代社会：日本がどのように豊かになってきたか、その問題点は何であるかを考える 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題研究中間発表会の準備、発表会 	<ul style="list-style-type: none"> ・進路講演会 ・進路研究 ・米国リーダー研修 	
	春 休			<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動、医療体験 (希望者) ・学校学習 	
2年	4 7	<ul style="list-style-type: none"> ・課題研究計画 ・研修旅行事前学習 ・フィールドワークⅠ ・フィールドワークⅡ 	<ul style="list-style-type: none"> ・駅伝大会 ・クラスマッチ ・文化祭準備 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人面談 ・生活実態調査 	
	夏 休	<ul style="list-style-type: none"> 英語：副読本でグローバリズムについての考えを発展させる 	<ul style="list-style-type: none"> ・オープンキャンパス参加 ・ボランティア活動、医療体験 (希望者) 	<ul style="list-style-type: none"> ・三者面談 	
	9 12	<ul style="list-style-type: none"> 英語キャリアプロジェクトⅡ：情報化社会の進展と社会への影響を考える 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修旅行講演会 ・台湾の高校生とのプレゼン交流 ・課題研究発表会 ・科目選択研究 ・小論文講演会 	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスマッチ ・生活実態調査 ・音楽会 ・台湾研修旅行 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人面談
	1 3	<ul style="list-style-type: none"> 保健：社会生活と健康について考察し、ライフスタイルを考える 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題研究の論文作成 ・大学入試研究 ・1年の振り返り・3年次の課題設定 	<ul style="list-style-type: none"> ・進路講演会 ・進路研究 	
春 休			<ul style="list-style-type: none"> ・学校学習 		
3年	4 7	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGs 国際会議 in NAGANO の企画立案 ・進路研究課題図書レポート ・校内ビデオコンクール作品制作 ・SDGs 国際会議 in NAGANO の開催 ・国際会議の英文提言集作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・駅伝大会 ・クラスマッチ ・文化祭準備 ・進路研究 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人面談 ・生活実態調査 	
	夏 休	<ul style="list-style-type: none"> ・大学研究室訪問 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習合宿 ・オープンキャンパス参加 ・ボランティア活動、医療体験 (希望者) 	<ul style="list-style-type: none"> ・三者面談 	
	9 12	<ul style="list-style-type: none"> ・小論文研究 ・大学研究 	<ul style="list-style-type: none"> ・共通テスト試験科目について ・クラスマッチ 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人面談 	
	1 3	<ul style="list-style-type: none"> ・進路決定振り返り 			